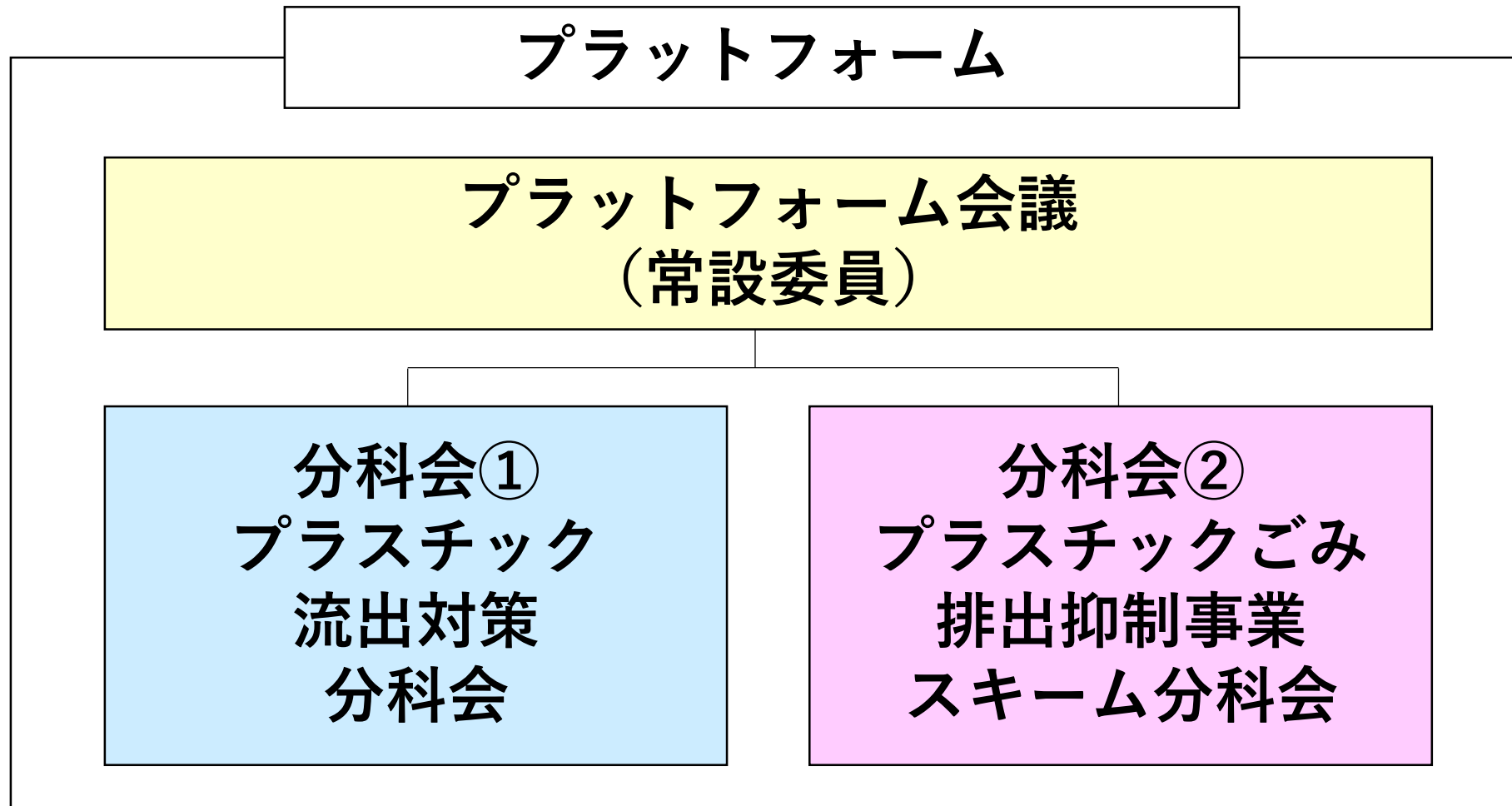


各分科会の取組みについて

2023年 3 月 22 日
大阪府

おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム

組織体制



プラスチック流出対策分科会

取組 内容

海洋プラスチックごみのうち、非意図的に排出される
マイクロプラスチック等の原因物質に関する対策を検討

学識経験者（1）

- ・大阪商業大学 原田准教授

事業者団体（4）

- ・日本プラスチック工業連盟
- ・（一社）西日本プラスチック製品工業協会
- ・（一社）日本フランチイズチェーン協会
- ・大阪府農業協同組合中央会

研究機関（1）

- ・大阪府立環境農林水産総合研究所

行政（4）

- ・大阪市、堺市、吹田市、熊取町

事業者（10）

- ・株式会社カネカ
- ・サラヤ株式会社
- ・ミズノ株式会社
- ・凸版印刷株式会社
- ・J-GREEN堺
（指定管理者 ジェイズパークグループ）
- ・住友ゴム工業株式会社
- ・積水樹脂株式会社
- ・株式会社ピリカ
- ・（一財）関西環境管理技術センター
- ・株式会社野村総合研究所

事務局

- ・大阪府

プラスチック流出対策分科会 開催結果

日時

第2回 令和4年10月31日（月）@咲洲庁舎（オンライン併用）

第3回 令和5年2月17日（金）@咲洲庁舎（オンライン併用）

①人工芝

- ・流出実態把握・流出対策の具体化に関する調査報告（ピリカ）
- ・ガイドライン（案）の説明（ピリカ）

⇒「**府内人工芝施設からのマイクロプラスチック流出抑制に関するガイドライン(仮称)**」を公表
人工芝施設の所有者・管理者等の流出対策を促進

②プラスチック被覆肥料

- ・ポリビニルアルコールによるプラスチック被覆肥料の代替提案（ウェトラブ）

⇒**引き続き、対策の方向性について検討**

結果概要

③取組事例共有

- ・衛星画像を活用した計画的かつ効率的な海ゴミ対策の推進（三菱ケミカル）
- ・海洋プラスチック汚染の防止に向けた陸域におけるプラスチックごみの散乱状況の把握と流出防止策の研究（原田准教授）

④その他の対策検討

- ・メンバーアンケートの実施、とりまとめ（大阪府）
- ・今後検討すべきテーマについて（大阪府）
 - 【既存テーマ】
 - ・人工芝（スポーツ施設以外、射出成型の人工芝 等）
 - ・プラスチック被覆肥料
 - 【新規テーマ】
 - ・散乱ごみ対策（ポイ捨て対策、清掃活動の活性化 等）
 - ・その他マイクロプラスチックの流出対策（ビーズ）

⇒ **新たなテーマを設定し、さらなるプラスチック流出対策を促進**

プラスチックごみ排出抑制事業スキーム分科会

取組 内容

使用済みプラスチックのリサイクルや使い捨てプラスチック製品の使用削減につながる新たな事業スキームについて検討

学識経験者 (3)

- ・大阪大学 宇山教授
- ・大阪産業大学 花田教授
- ・大阪商業大学 原田准教授

事業者団体 (6)

- ・日本プラスチック工業連盟
- ・(一社)西日本プラスチック製品工業協会
- ・日本チェーンストア協会関西支部
- ・(一社)日本フランチャイズチェーン協会
- ・(一社)全国清涼飲料連合会
- ・大阪府農業協同組合中央会

行政 (5)

- ・大阪市、堺市、吹田市、東大阪市、熊取町

NPO法人 (1)

- ・特定非営利活動法人ごみゼロネット大阪

事業者 (19)

- ・三井化学株式会社
- ・小林製薬株式会社
- ・サントリーコーポレートビジネス株式会社
- ・味の素株式会社
- ・ミズノ株式会社
- ・J-GREEN堺 (指定管理者 ジェイズパークグループ)
- ・川上産業株式会社
- ・株式会社バイオマスレジソ関西
- ・大栄環境株式会社
- ・根羽村森林組合
- ・(一財)関西環境管理技術センター
- ・株式会社野村総合研究所
- ・有限会社古谷商店
- ・花王株式会社
- ・サラヤ株式会社
- ・ネスレ日本株式会社
- ・凸版印刷株式会社
- ・三菱ケミカル株式会社
- ・リコー株式会社
- ・株式会社和紙の布

事務局

- ・大阪府

プラスチックごみ排出抑制事業スキーム分科会 開催結果

日時

第2回 令和4年11月9日（水）@咲洲庁舎（オンライン併用）

第3回 令和5年2月17日（金）@咲洲庁舎（オンライン併用）

結果概要

①使用済みプラスチック回収・リサイクルシステム

- ・ボトルtoボトルリサイクルの推進に向けた実証実験について説明（大阪府）
⇒ **新機能リサイクルボックス実証実験を実施、効果検証の結果を共有・発信、引き続き、事業系ペットボトルのリサイクルに向けた取組みを促進（駅や民間オフィスでの回収・リサイクルについて検討）**
- ・消毒液ボトルの新たな回収・リサイクルスキームの検討（大阪府）
⇒ **実証実験の実施に向け検討**

②プラスチックフリー事業スキーム

- ・ガンバ大阪における、食品残渣と生分解性素材を組み合わせた新たな地域循環の取組みの実施（三菱ケミカル）
⇒ **効果検証の結果を共有、さらなる実証実験の実施に向け検討**

④取組事例共有

- ・未利用間伐材の木繊維化（根羽村森林組合・和紙の布）
- ・大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点（宇山教授）
- ・過熱水蒸気を利用したプラスチック油化技術による再資源化（古谷商店）

⑤その他の対策検討

- ・メンバーアンケートの実施、とりまとめ（大阪府）
- ・メンバーアンケートを受けた取組み提案（リコー）
海洋・漂着プラスチックの素材判別、
有効リサイクルについての調査・実証
オフィス・工場系廃プラの分別廃棄へのハードル調査

⇒ **さらなるプラスチックごみ排出抑制に向けた取組みの実施を検討**